

塵芥処理費削減のお願い

2018年度は、来荘者数も前年比+7.2%増加しましたが、塵芥処理料が過去平均の+21.4%と急増しています。

理事会で分析検討した結果、費用増加の推定原因と対応策をまとめました。

今後も健全な財政状態で快適な別荘ライフを維持してまいりますので組合員各位のご協力をお願いします。

〔2018年度実績〕

2018年度 塵芥処理費実績 1,418,088円 (対過去5年平均比 +21.4%)

2018年度 延来荘軒数 16,075軒 (対前年比 +7.2%)

1 塵芥処理費の急増について

当別荘地の塵芥処理は、有料で専門業者に依頼しております。鳴沢村からごみ処理費用の補助も若干いただいておりますが、前記のようにごみ処理費用はかなりの金額を組合員が納入された管理費の中から支払っております。

昨年度のごみ処理費用の急増を検討した結果、推定原因と対策を下記に示しますので、決められたルールの中で「可燃ごみ」、「不燃ごみ」の分別、及び「有料ごみ」を確実に仕分けを行ってごみ出しをされますようにご協力ください。

〔塵芥処理の仕組み〕

ごみは大別して「可燃ごみ」と「不燃ごみ」に分けられ、更に「有料ごみ」とに仕分けされます。

① 通常の可燃ごみ（ごみ置き場に出せるもの） 品目は限られます。

紙屑、生ごみ、ビニール・プラスチック類、発砲スチロール、雑誌等紙製品、靴カバン等革製品、布製品（除く、布団・座布団・絨毯）、ゴム製品類 等

※ペットボトル 本来は燃えるゴミ扱いですので、そちらに捨てても結構ですが、現在、「不燃ごみ置場」に、ペットボトル用の分別籠を用意してありますので、分別に御協力いただければ幸いです。

② 通常の不燃ごみ（ごみ置き場に出せるもの） 品目は限られます。

酒類のガラスビン、ビール缶類、完全に中身を使い切った防腐剤や塗料等の缶、使い切った殺虫剤等のスプレー缶、割れ砕いた陶器、金属部分のみの分別した傘 等

※ 不燃ごみ置場には、ガラスビン類と、鉄缶・アルミ缶類との分別籠の入れ物がありますので、ビンと缶は、分別して出して下さい。

注) 乾電池、電球、蛍光管等は、個別に分別して出して下さい。

「使い捨てライター」は、透明な袋に入れて不燃ごみ置場へ出して下さい。

③ 有料ごみ

上記以外は「有料ごみ」となり、持ち込み組合員の費用負担となります。

有料ゴミは、上記①②とは異なるごみ処理業者に、個別に依頼しておりますので、回収時期も異なります。なお、上記①②のごみでも「ごみ袋」に入らない大物は、粗大ごみとなりますので、「有料ごみ」として扱います。

ベッド、マットレス、布団、座布団、毛布、絨毯、家具類、陶磁器類食器、調理器具、自転車等は、「有料ごみ」ですので、必ず、管理事務所に届けて適切な処置をお願いします。

※ 電気製品

- ・リサイクル法に定められた家電製品（テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコン）は、家電販売店に処分をご相談下さい。
（リサイクル法対象品は有料ごみとしても、持ち込み禁止です。）
- ・リサイクル法対象品以外の大小家電（電子レンジ、石油ストーブ、ファンヒーター、扇風機、ミキサー、トースター）は、「有料ごみ」として管理事務所に相談して下さい。

※ 草、落葉、枝は、ごみ置場に持ち込み禁止です。

2 塵芥処理費の急増原因（推定原因）と対策

① 有料ごみの無断持ち込み

有料ごみを管理事務所に無断で、ごみ置き場に出す方がいて、そのために余分な有料費用増が多発。

（実例）大型ブラウン管テレビ、古タイヤ、建築廃材、マットレス等

【対策】必ず管理事務所に届けて有料費用の対応をお願いします。

有料／無料が不明の場合は管理事務所に相談してください。

② 世代交代による先代の使用品の処分、売却時の大量ごみ処理

（実例）寝具、家具、衣類、皿茶碗等の大量の食器、金属調理器具、大量の蔵書

【対策】一度に大量にごみ出しをする場合は、有料となります。

ゴミ出し前に、管理事務所に事前相談し、指示に従って下さい。

③ 来荘者数の増加による自然増

自然増なので、問題はありません。

3 その他ごみの仕分けやごみ捨てマナーについて

① 可燃ごみと不燃ごみを分けていないごみ出しが増えています。

別荘建物内で、ごみ処理袋は、分別しておくこと、処分時に楽になります。

② バーベキュー等のごみ

バーベキュー後のごみと推定される金網、トング等の金属製品や使い捨てライター等が可燃ごみに混入している例が見られます。

③ 調味料や具材が未使用あるいは使用半ばのごみ

中身は必ず使い切るか、洗って出すか、自用地内で処理をして下さい。

※ 特に、友人・知人に別荘を貸す場合には、分別ごみ処理について、厳格に行うようにご伝達下さいますようお願いいたします。

以上